

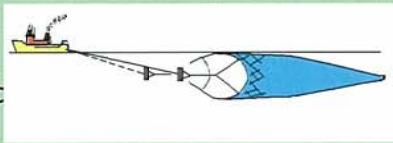
# 生物生態部

## 研究の内容(目的)

- ・水産生物の資源並びにその評価及び管理に関する基礎的な調査及び研究
- ・水産生物の生態に関する基礎的な調査及び研究
- ・水産生物に関する数理生態学的な調査及び研究

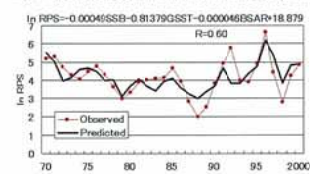
## 資源管理研究室

マサバ等を事例として水産資源の変動特性とこれを踏まえた資源管理の研究を行っている。



マイワシ、マサバ等などの加入量予測が黒潮親潮移行域の表中層トロール調査で可能になった

マサバ再生産成功率RPSの経年変動モデル

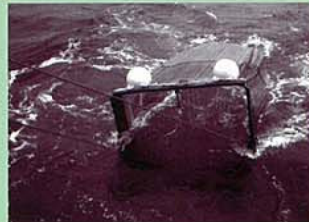


SSB: マサバ産卵親魚量 SQSST: 産卵場(伊豆諸島)の冬季水温 BSAR: マイワシ資源量

マサバの資源変動の主要因である 親と子の関係のモデル

## 生物生態研究室

マイワシ・カタクチイワシ・マアジ等小型浮魚類の卵や仔稚魚について生態学的な研究を行っている。



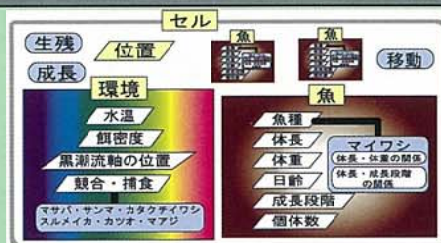
稚魚定量採集トロールとGPSブイ追跡による摂餌生態の解明



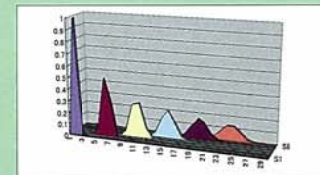
黒潮統流域で優占する仔稚魚群集と餌料生物との被食-捕食関係

## 数理生態研究室

資源変動様式を統計的検討および数理モデルを用いて明らかにする研究を行っている。



他魚種の影響、環境要因を組み込んだマイワシ生活史空間モデル



離散型1次元拡散モデル